

上田市立第一中学校 学校だより  
**さんがい松**



文責：柳澤(教頭)

令和8年(2026年)1月13日 No.9

## 三学期が始まりました

令和8年1月9日(金)、とても冷え込む朝でしたが、仲間や先生との久しぶりの再会に笑顔があふれる姿がとても印象的でした。いよいよ三学期が始まりました。登校日数は46日間です。1日1日を大切に過ごしていきたいと思います。

三学期の始業式は、各教室でオンラインにて行いました。各学年代表の生徒から三学期に頑張りたいこととして下記のように発表がありました。

- テストに向けて計画を具体的に立て、計画したことをやりきる。
- 4月から先輩になるにあたり、二分前着席や挨拶など基本的な行動を見直す。
- 先を見て、早め早めに行動することを心掛ける。
- 挑戦をしなくてはレベルアップしないことから、日々の部活動の練習から心掛ける。
- 入試本番に向けて生活リズムを整えていく。
- 自律と感謝をテーマに中学校生活最後の学期を過ごしていく。

学活の時間では、これから予定や目標について話し合う時間がありました。新しい年を迎える意欲を高めている姿が見られました。

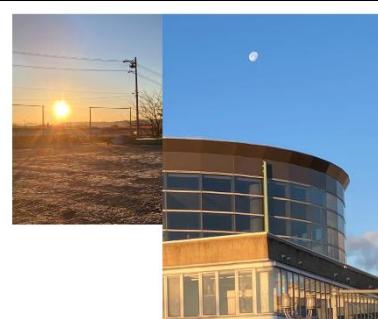
始業式の中で校長から下記のように話がありました。

- 寒いけど、植物は少しずつ着実に春の準備を進めている。
- 「過去が咲いている いま 未来の蕾でいっぱいな いま」
- 花が咲く前に蕾、植物にしておかなくてはいけないことがある。
- 剪定：どれを残して育てるか、寒肥：どの肥料をあげるか この時期に【見定める！】
- 枝にもいろいろある(上に伸びる枝、横に伸びる芽)。芽にもいろいろある(葉芽、花芽)。
- 寒い時期に剪定し、肥料をあげないとよい花は咲かない。
- では、どうするか。
- 木を一方向からではなく多面的に見ることが大事。伸ばす枝、咲かせる芽を決める。勇気を出して決断して切る。切った枝も肥料となる。
- このことは、植物だけではない。
- 発表してくれた3名の話を思い出しながら、今だけでなく先を見る。
- 自分を木に見立てて見定める。自分の中にあるどんな芽を伸ばすのか。
- できること一つ一つを愚直に行っていこう。

生徒一人一人が自分の目標に向かって進んでいくよう保護者の皆様、地域の皆様、引き続きお支えいただきますようお願いいたします。

### 1月9日の学校周辺の様子

東に日(太陽)、西には月  
二つが合わさり明るく照らしている。  
～校長の話より～



明

明るくする  
その責任者  
として…

